

法 学 第 577 号

平成 28 年 9 月 21 日

各 私 立 学 校 長 様
(小・中・高・特)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度カリキュラム・マネジメント指導者養成研修の実施について
このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。
なお、参加を希望される場合は、推薦名簿に必要事項を記入のうえ、平成 28 年 10 月
13 日（木）までに当課あて提出願います。
また、期限までに提出がない場合は、希望なしとして取り扱うこと、応募状況によっ
ては希望に添えない場合があることを申し添えます。

【担当】私学振興担当 中村

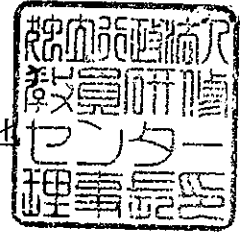
電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

独 教 事 教 第 9 5 号
平 成 2 8 年 9 月 1 4 日

各 都 道 府 県 知 事
殿
附 属 学 校 を 置 く 各 国 立 大 学 法 人 の 長

独 立 行 政 法 人 教 員 研 修 セ ン タ ー
理 事 長 高 岡 信 也



(印影印刷)

平 成 2 8 年 度 カ リ キ ュ ラ ム ・ マ ネ ジ メ ン ト 指 導 者 養 成 研 修 の
実 施 に つ い て (依 頼)

日頃より、独立行政法人教員研修センターの研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

当センターでは、標記の研修につきまして、別紙実施要項のとおり実施することといたしました。受講者の推薦がある場合は、別添の実施要項中「6 受講者(3)推薦手続」によらず、別紙「推薦名簿」により、平成28年10月20日(木)までに、電子メールにて推薦をお願いします。

実施要項、推薦名簿等は、当センターホームページ (<http://www.nctd.go.jp/>→センターが行っている研修→指導者養成研修→カリキュラム・マネジメント指導者養成研修) よりダウンロード可能となっております。

また、本研修は、各地域において、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校への指導・助言等が受講者により行われることを目的としております。貴職におかれましては、本研修の目的を御理解の上、適切な方を御推薦いただくとともに、受講者の成果活用に御配慮いただきますよう、よろしく申し上げます。受講者には、研修終了1年後に成果活用状況について調査することとしております。

なお、指導的地位における女性の占める割合が高まることから、当センターとしては、女性の受講者の一層の増加を目指しております。女性の積極的な推薦について御配慮願います。

【本件連絡先】

独立行政法人 教員研修センター

事業部 教育課題研修課 (瀧澤、澤田、菅原)

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-1

学術総合センター11F

TEL 03-4212-8462 FAX 03-4212-8466

E-mail: kyouiku1-1@nctd.go.jp

岩手県

28.9.20

法学第 号

平成28年度 カリキュラム・マネジメント指導者養成研修 実施要項

1 目的

学校が創意工夫を生かした特色ある教育活動を進めるため、学校は地域や学校の実態等に即し、学校の特色を生かした適切な教育課程を編成、実施していくことが重要となる。

このため、学校においてカリキュラム・マネジメントを効果的に展開するための手立て、カリキュラムの自己点検・評価に関する手法等、カリキュラム・マネジメントを円滑に行うために必要となる知識等を習得させ、各地域において本研修内容を踏まえた研修を行うことのできる指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人教員研修センター

3 共催 文部科学省

4 期間 平成28年12月12日（月）～12月16日（金）

5 会場 独立行政法人教員研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 受講者

(1) 受講資格

都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者

※ なお、女性教職員の更なる活躍が期待されていることから、当センターとしては、女性教職員の受講者の一層の増加を目指している。

(2) 推薦人数

各都道府県（中核市分を含む。）においては3名以上、各指定都市においては2名以上とする。

(3) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により、平成28年10月20日（木）までに推薦を行う。

※ 受講者推薦の際には、「演習」の所属部会について第二希望までを登録すること。各部会は次のA～Eのとおりとする。

A: 道徳教育 B: 言語活動 C: 学校安全

D: キャリア教育 E: 総合的な学習の時間

A～Eの所属部会は、各部会への参加希望を勘案し、当センターで調整した上で、受講者決定通知の際に連絡する。

※ なお、研修第2日「事例発表・協議・講義」【特設：高等学校】部会については、A～Eの選択部会に関わらず、所属学校種が高等学校である受講者に限り、当日自由選択で受講できる。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦に基づき、当センターが決定し通知する。なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては当センターにおいて調整を行う場合がある。

7 研修内容

別紙「日程表」のとおりとする。演習や協議については、20名の単位（ユニット）を基本として取り組む。

8 事前課題等について

(1) 事前課題

受講者は、所属部会に関するカリキュラム・マネジメントの取組について事前課題を作成すること。

※ 様式・所属部会・提出方法等については、受講者決定時に連絡する。

(2) 持参資料等

受講者決定時に連絡する。

9 その他

(1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。

(2) 本研修終了後、受講者アンケート等を行う。また研修終了から一定期間（約1年）経過後に、研修成果の活用について、受講者に対するアンケート調査を行う。

(3) 本研修は、原則として宿泊研修とし、独立行政法人教員研修センター宿泊施設を利用するものとする。宿泊の手続き方法等については、受講者決定の際に通知する。

平成28年度 カリキュラム・マネジメント指導者養成研修 日程表(案)

12月12日(月)

9:20	9:45	10:30	12:00	13:00	15:00	15:15	17:00
	受付	オリエンテーション 開講式 レセプション	講義1 これからの学校教育 ～カリキュラム・マネジメントの観点から～	講義・演習 カリキュラム・マネジメントの基本とその役割、各地域におけるカリキュラム・マネジメントの取組	休憩		
第1日							
◎目的:カリキュラム・マネジメントの意義とその必要性、また実践するうえでの現状と課題について理解する ◎目的:カリキュラム・マネジメントとは何か、学校運営における役割とその方法について具体的な理解を深める。また、各地域の取組を知るとともに、課題を共有する							

12月13日(火)

8:30	10:30	10:45	12:25	13:25	15:05	15:20	17:00
講義2 カリキュラム・マネジメントによる評価と改善	休憩	事例発表・協議・講義 学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントの実践と課題 【A道徳教育】※選択制 【特設:高等学校】※選択制	昼食・休憩	【B言語活動】※選択制 【C学校安全】※選択制	休憩	(引き継ぎ事例発表・協議・講義) 【Dキャリア教育】※選択制 【E総合的な学習の時間】※選択制	
第2日							
◎目的:各校づくりに生かすカリキュラム評価の考え方・進め方について学ぶ ◎目的:先事例をとおして、学校の特色を生かしたカリキュラムの意義とその正しいマネジメントによる学校改善の手法等について学ぶとともに、課題をもち							

12月14日(水)

8:30	10:30	10:45	11:30	12:30	14:25	14:40	15:45	15:55	17:00
講義3 カリキュラム・マネジメントを促進するための研修の在り方	休憩	演習1 カリキュラム・マネジメントの実際	協議	昼食・休憩	発表準備	演習2 カリキュラム・マネジメントの実際	部会別発表 (引き継ぎ演習1)	移動	全体発表 (引き継ぎ演習1)
第3日									
◎目的:各校においてカリキュラム・マネジメントを実行するための研修手法及びその効果についての知識・理解を得る ◎目的:各都県におけるカリキュラム・マネジメントの意義を理解し、事例検討をとおして必要な視点学ぶ									

12月15日(木)

8:30	10:30	12:00	13:00	15:30	15:45	17:00
演習2-1 各地域においてカリキュラム・マネジメントを推進するために ～研修を実施するための研修プランや資料の開発～ (学校種別演習)	休憩	演習3 カリキュラム・マネジメントを推進するために ～研修を実施するための研修プランや資料の開発～ (学校種別演習)	昼食・休憩	(引き継ぎ演習2-1)	休憩	学校種別発表 (引き継ぎ演習2-1)
第4日						
◎目的:カリキュラム・マネジメントに関する教員研修の構想・企画をとおして、本研修における成果を整理するとともに、各地域でカリキュラム・マネジメントを効果的に推進するための方法等について学ぶ						

12月16日(金)

8:30	10:45	11:00	12:00	12:15
演習2-2 カリキュラム・マネジメントを推進するために ～全体発表・協議～	全体発表	講義4 カリキュラム・マネジメントを推進するリーダーとして	休憩	閉講式
第5日				
◎目的:カリキュラム・マネジメントを効果的に推進するための方法等について理解を深める				

平成28年度カリキュラム・マネジメント指導者養成研修 推薦名簿 (教育委員会名)

推薦 順位	氏名	フリガナ (全角)	年齢	性別	所 属			学校種 (注1)	電話番号 (注2)	「演習」部会の 参加希望 (注3)		備考
					名称	職名	郵便番号			住所	第一	
<記入例>												
1	□□ □□	フリガナ	□	□	□□教育委員会□□ 課	主任指導主事	000-0000	00市00 0-0-00	000-000-0000	D	C	
2	□□ □□	フリガナ	□	□	□□市立□□小学校	校長	000-0000	00市00 0-0-00	000-000-0000	B	E	

担当者フリガナ	担当者電話番号
担当者氏名	担当者住所
所属	e-mailアドレス

注1) 必ず記入してください。特別支援学校、義務教育学校、中等教育学校、教育委員会等については、班分けの際に希望する学校種(「小」、「中」、「高」のいずれか)を記入してください。

注2) 事前提出課題の確認などで、当センターが受講者と直接連絡を取ることができる電話番号を記入してください。

注3) 下記のA～Eの部会のうち、演習で参加を希望する部会を第二希望まで記入してください。(実施要項6(3)参照)

A 道徳教育、B 言語活動、C 学校安全、D キャリア教育、E 総合的な学習の時間

※研修第2日「事例発表・協議・護養」(特設:高等学校)部会については、学校種が高等学校である受講者に限り、当日自由選出で受講が可能です。(特設:高等学校)部会を希望する場合は、事前提出課題はA～Eから選択して作成する必要がありますが、必ずA～Eのいずれかを記入してください。

この推薦名簿様式は、「研修情報登録システム」とは運動しておりませんので、「登録に必要な情報を確認する」「都道府県・政令市教委の担当者への提出用」等の用途でご活用ください。
都道府県・政令市教育委員会のご担当者様におかれましては、域内の推薦者をおとりまじめの上、「研修情報登録システム」から推薦者のご登録処理をお願いいたします。

※この名簿は、本研究への受講者推薦に際し、教育委員会等が使用するものであり、それ以外の目的で使用しません。